

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和元年6月18日現在

機関番号：11401

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2014～2018

課題番号：26381261

研究課題名(和文)音楽教育のグローバル化をめざした小学校教員養成のための世界のダンス教材開発

研究課題名(英文)World Dance Teaching Materials Development for Training Elementary School Teachers toward Music Education's Globalization

研究代表者

吉澤 恭子 (YOSHIZAWA, Kyoko)

秋田大学・教育文化学部・教授

研究者番号：40594354

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,100,000円

研究成果の概要(和文)：本研究ではフランスを対象とし、学校教育プログラムおよびダンス教材の考察、そして小学校におけるダンス教育の実態調査を行った。その上で、我が国の音楽科に寄与する小学校教員養成のためのダンス教材を開発することを、本研究の最終目的とした。対象としたダンスとは、音楽を伴う「ダンス・コディフィエ」である。体育科と音楽科の合科的視点をもつこのダンス実践には、音楽聴取が重視されている。音楽に合わせて様々なステップやダンス・パターンを習得しながら、音楽の諸要素(拍、リズム、形式)を知覚し、それらの理解を促す体感的な音楽学習につながる点が特長といえる。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究の成果物である小学校教員養成・音楽科のためのダンス教材『世界のダンスを踊ろう』は、小学校教員養成のみならず、音楽科の学びにつなぐ小学生のダンス実践や小学校教諭を対象とした現職教員研修等に役立てて行きたいと考えている。今後の課題として、音楽聴取から音・音楽を知覚し理解する力の育成を重視しながら、ダンス実践における音楽学習の意味・意義を実証していくことが挙げられる。

研究成果の概要(英文)：In this study, a field survey is carried out in France about consideration of school education program and teaching materials for dancing, and dance education in elementary schools. Based on this, the ultimate goal is to develop teaching materials for dancing to train elementary school teachers who belong to music departments in Japan. Dance in this study is “danse codifiée” accompanied by music. This dance practice has a combined view of physical education and music, and is focused on listening to music. It is featured that several elements of music (beat, rhythm and form) are recognized learning various steps and dance patterns to music, leading to learning music physically which promote the understanding of the above elements.

研究分野：音楽教育学

キーワード：ダンス教材 小学校音楽科 小学校教員養成 フォークダンス ダンス・コディフィエ フランス

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19、CK - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

(1) 近年の国際的な動向から見ると「芸術教科の統合」、すなわち音楽、視覚芸術、ダンス、演劇などの芸術教科を「芸術教育」として括り、それぞれの領域を「科目」とし、共通性や関連性を重視しようとする考え方が普及しつつある。フランスも例外ではない。これまでの調査から、フランスでは小学校音楽科の実践に、小学校音楽教員養成や小学校技能系教科(音楽・体育・視覚芸術)の現職教員を対象とする研修に、世界のダンス実践が取り入れられている実態がある。

(2) 日本では、2013年度から中学校体育科において「ダンス」が必修化された。この必修化に先立ち、2010年度より勤務大学(愛知教育大学)の小学校教員養成音楽専門科目において、フォークダンスを導入してきた経緯がある。我が国の小学校音楽科では身体活動をツールとし、音楽の諸要素を知覚・感受する力の育成はあまり重視されていない。型のある身体の動きやステップをもつダンスの音楽は、親しみやすく形式も単純であるため、身体を使った体験的な音楽の諸要素(拍、リズム、形式等)の理解につながると考えられる。我が国の小学校教員養成における音楽科の内容の充実化に寄与すべく、音楽以外の芸術科目と音楽科、音楽科と他教科との連携による教育の発展のために新たなヴィジョンをもつことが不可欠である。このことから我が国の小学校教員養成における音楽学習コンテンツとして活用可能な、フランスのダンス教材やダンス教育のあり方に着目した。

2. 研究の目的

(1) 西洋音楽のみならず諸外国の伝統音楽を学び、理解する上で、「音楽」と「ダンス」は緊密な関係にある。フランスの学校教育プログラム(日本の学習指導要領に相当)における「音楽」と「ダンス」の関わりについて、またフランス国民教育省が関与する公的なダンス教材の考察を行い、ダンス実践における音楽学習の意味・意義を明らかにするための基礎研究を行うこと。

(2) 現地の小学校におけるダンス教育の実態を調査し、教材開発にあたって構築すべきダンス・レパートリーや指導方法等に関する情報を得ること。

(3) フランスでの調査・研究をふまえ、我が国の音楽科に寄与する小学校教員養成のための「世界のダンス教材」を開発すること。

3. 研究の方法

(1) 資料研究

フランス国民教育省『初等教育プログラム』(1995, 2002, 2008)と指導解説書、『初等教育プログラム』に準拠する公的なダンス教材等の考察を行った。特にダンス教材の考察にあたって、以下の点に着目した。著者の専門分野 教材の構成・スタイル(視聴覚教材の有無、ワークシートや評価書の有無) ダンス・レパートリー ダンス音楽の拍子(2拍子系、3拍子系) ダンス音楽の形式 ステップと身体表現(動き・パターン) ダンス指導における音楽学習活動 ダンスの評価基準

(2) 現地調査

ダンス実践を導入しているフランスの4つのアカデミー(ニース、オルレアン=ツール、パリ、レンヌ)の小学校において、フィールド・ワークを実施した。現地調査をとおして筆者自らもダンスを学びながら、指導主事、小学校音楽専科教員やダンス指導者からダンス教材作成に有益な情報と多くの示唆を得た。調査の対象としたダンスは、現地のダンス教材等で使用されている「ダンス・コディフィエ」(danse codifiée, コード化されたダンス)である。

4 . 研究成果

(1) 資料研究

小学校体育科プログラム(2002)において、「ダンスと聴取」という項目が確認された。ダンス実践における音楽聴取への着眼点は、2007年から2009年に集中して刊行されているダンス教材の作成方針に反映されている。また教材で提示されているダンス・レパートリーに関して、ローカル性を強調する方針とグローバル性・ローカル性を共有する方針とが混在していること、ダンス実践には、形式やパターン理解を促す音楽聴取力が求められていることが分かった。

(2) 現地調査

アルプ・マリタイム県(ヴァンス市とその近郊に位置する複数の初等学校)

ヴァンス市の伝統文化保存団体 Lo Cepon に所属する音楽家(musicien-Intervenant)が、11月から翌年2月の間に複数の初等学校を巡回し、プロヴァンス地方の音楽文化(ノエルと謝肉祭)に関する伝統的な歌とダンスの実践指導を行っていた。音楽は生演奏による。

シェール県(ルヴェ小学校)

フランス中部地方に位置するルヴェ小学校では、Les Forest ins(地域のアソシエーション)が



単発的に、小学生のダンス指導に関わっていた。ダンス・レパートリーは地域に由来し、郷土の歴史と文化を学ぶ総合学習に活用され、音楽科と体育科を繋ぐ学習素材としても扱われていた。特長として、公的支援を受け、同アソシエーションが作成・刊行したダンス教材が存在すること、ダンス教材は小学校指導主事(音楽担当)と同アソシエーションとの連携で現職教員研修に使用されていたこと、

小学生のダンス指導では録音物は使用されず、中部地方を代表する伝統楽器(ヴィエル・ア・ル、コルヌミュージズ、アコーディオン)による生演奏で行われていたことが挙げられる。

モルビアン県(全域の初等学校)

モルビアン県では視学官、体育科と音楽科の指導主事、USEP(初等教育のスポーツ連盟)が連携し、歌を伴うブルターニュ地方固有のレパートリーを中心としたダンス実践が展開されていた。USEPが初等教員を対象としたダンス研修を企画・運営していることが、保育学校と小学校におけるダンス実践の普及化につながっている。初等学校合同参加によるバル(ダンス・パーティー)も毎年開催され、ダンスという文化が、学校・地域社会・音楽家をつなぐコミュニケーションを形成していることが強く印象に残った。

パリ市(15区・デュプレックス小学校)

パリ市の小学校では、「音楽」の授業は専科教員が担当している。音楽の年間授業計画に定期的にダンス学習が組み入れられ、ルネサンス時代やフランスの地方固有のレパートリー、フランス以外の様々な国のダンス(チャールストン、ヒップ・ホップ他)なども実践されていた。

(3) 小学校教員養成・音楽科目におけるダンス実践、そして教材制作へ

数年間による現地調査をふまえ、教材開発のために12のダンス(2拍子系)を選出した。勤務大学(2015年度より秋田大学へ移籍)で小学校教員免許かつ中学校(音楽)教員免許を取得予定の学生を対象とした音楽科教育演習科目において、ダンス実践を導入した。視聴覚教材(DVD)

の制作にあたっては、受講生以外に小学校教員免許取得予定の他専攻の学生（学部・大学院）にもダンサーとして参加して頂いた。

ダンスは芸術実践の一部としても見なされているが、音楽を伴うダンス・コディフィエ実践には様々なステップと身体の動きが伴い、そうした動作は音楽の拍子やリズムと密接に関連するため、ダンス学習には音楽科と体育科双方からの視点が不可欠である。我が国の『小学校学習指導要領音楽科』を参照し、12のダンス音楽を活用した聴取活動を基本としながら音楽科の学習素材に意識を傾け、さらに器楽実践とダンス実践を促す合科的視点を含む小学校教員養成・音楽科のためのダンス教材『世界のダンスを踊ろう』は、本研究の成果物である。ダンスをツールとした音楽聴取活動をとおして、音楽の拍とは何か、リズムとは何か、音楽形式への理解があつてこそ、身体でそれらを体感しながらよりよく踊れるようになるダンス実践が可能となるのではないだろうか。また同教材がダンス実践における音楽学習の意味や重要性を認識させてくれるツールとなり、同教材を小学校教員養成音楽科目の授業で、小学生の実践で、現職教員の研修等で活用していきたいと考える。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計3件)

吉澤恭子、日仏の音楽教育における文化多様性-小学校教育制度から特徴を探る:「音楽教科書」と「芸術実践と芸術史」に焦点をあてて-、日仏教育学会年報、査読無、22巻、2017、44-53

吉澤恭子、フランス共和国 芸術実践と芸術史をめぐる音楽教育の新たな展開、教育音楽(小学版)、査読無、71巻6月号、2016、39

吉澤恭子、フランス共和国 芸術実践と芸術史をめぐる音楽教育の新たな展開、教育音楽(中学・高校版)、査読無、60巻6月号、2016、43

〔学会発表〕(計7件)

吉澤恭子、小学校教員養成・音楽科目におけるダンス・コディフィエ実践-導入の背景および実践報告から-、日本音楽教育学会、2017

吉澤恭子、ダンス・コディフィエ実践における音楽学習の方針と展開-フランスの初等教育のためのダンス教材の考察から-、日本教材学会東海・北陸支部平成28年度総会・研究会、2017

吉澤恭子、音楽科教育におけるダンス学習の意味・意義を探る-フランスの小学校体育科プログラムに見る「ダンスと聴取」の考察から-、日本音楽教育学会、2016

吉澤恭子、フランスの小学校におけるダンス教育事情-体育科と音楽科を繋ぐUSEPの役割-、日仏教育学会、2016

YOSHIZAWA, Kyoko, "Expérience face à la mise en forme des affects chez les futurs professeurs japonais de musique à l'école élémentaire en formation initiale : une application de la danse traditionnelle pratiquée en milieu scolaire", Premières Journées d'Etudes Transjurassiennes de Recherche en Education Musicale, Chézery (France), 2016

吉澤恭子、フランスの小学校における芸術的実践と芸術史:中部地方の事例から、日本音楽教育学会平成27年度東北地区例会、2016

吉澤恭子、日仏の音楽教育における文化多様性、日仏教育学会、2015(招待講演)

〔図書〕(計1件)

吉澤恭子、小学校教員養成・音楽科のためのダンス教材 世界のダンスを踊ろう(CD, DVD付) 2019(非売品)

6. 研究組織

(2)研究協力者

BITAUD, Laurent

GIRAULT, Philippe

IMBAULT, Jean-Paul

RAVASIO-CHEVAU, Sophie

ROUGEOT, Patrick